

平塚西ロータリークラブ 週報

会 長 寺島 理恵
幹 事 小泉 守
エレクト 石井 翼
週報担当 柏木 明彦

創 立 1976 年 6 月 23 日
例会日 月 3 回水曜日 12:30 より
例会場 カルチャーボンス平塚
平塚市平塚 5-32-12
TEL 0463-34-9911

事務局
〒254-0045 平塚市見附町 32-7
TEL 0463-33-1475
FAX 0463-33-8676
E-Mail : office@hiratsuka-w-rc.jp

第 2260 回 2025年 9 月 10 日(水)☀

出席報告	総会員数	計算対象数	出席会員数	今回出席率	メイクアップ	修正出席率
	24 名	22 名	14 名	63.64%	0 名	8/27 100%

◆ 会長挨拶 ◆

皆様こんにちは。
本日は第 2260 回 9 月の第 2 例会です。
9 月 7 日(日)の地区大会はお疲れ様でした。2 日目の伊勢原市民文化会館では、今年度は前もって名札を配布しておりましたので、名札を持参していないと入場できず、会場の外が賑わっていました。会場内は大変混雑してしまっていて、席の空きがほぼない状況でした。長い 2 日間でしたが無事終わり、ほっとした所であります。
さて、9 月 23 日(火)の秋分の日には会長方針であります、少年サッカー大会の開会式の奉仕活動へ参加いたします。一人でも多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。後程、地区大会のご報告をいたします。この度、クラブ優秀賞を受賞いたしましたのでご報告いたします。

『2024—2025 年度クラブ会長様

平素より大変お世話になっております。この度、貴クラブは 2024—2025 年度クラブ優秀賞を受賞されました。ロータリークラブが達成できる最も重要な賞である本賞の受賞を心よりお喜び申し上げます。貴クラブが目標を達成されたことは、ロータリーの強化とロータリーの来の大きな後押しとなります。この度の受賞を重ねてお祝い申し上げます。

心を込めて、ステファニー・アーチック
2024—2025 年度 RI 会長』

以上、会長の挨拶とさせていただきます。

◆ 地区大会報告 ◆

地区大会の報告をいたします
9 月 6 日(土)地区大会 1 日目の会長幹事会は、厚木レンブラントホテルで開催され、地区・指導者育成セミナーが行われました。
「決議第 4 号」
ロータリー財団並びに米山奨学事業に対し理解と寄付協力の件
R 財団寄付一人当たり 200 ドル以上、ポリオプラス一人当たり 40 ドル以上、恒久基金は地区で 100,000 ドル以上、ロータリー米山記念奨学会寄付一人当たり 2 万以上の目標を推進し、本大会を記念して寄付金を贈呈することを決議します。ロータリーの進化・発展のために 2016 年 3 つの優先事項が示されました。
戦略計画は、クラブのサポート強化・人道的奉仕の重点化を増加・公共イメージと認知度の向上です。ロータリーの理念は、目標を理解し把握した上で RI 戦略計画の理念に掲げてあるビジョンや使命・中核的価値観と整合性を図り全体的なロータリーの理念として実践活動を推進する。中核的価値観(奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ)は世界中のロータリアンから強く支持されています。
クラブ戦略計画の立案は、効果的なクラブ・CLP の導入・クラブ組織の簡素化・強化とクラブ活性化の強化・IT の活用が重要です。
元 RI 戦略計画委員会の故 南園氏はいくつかの奉仕活動が交わるところが奉仕で、奉仕の順番にこだわる必要もなく、クロスロードになっている所が一番の焦点であると考えることが大切と述べておりました。
また、社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕・新世代奉仕は一体的なもので包括的なものとして考えてほしい。
色々な奉仕活動が重なり合っって一体として考え実践に移していくということです。と述べておりま

した。

行動計画の推進「活動の継続性」

・3か年計画の策定の推奨 ・3年間の目標
クラブの活動を行動計画に照らし、新設・見直すことでより時代に合ったクラブ作りと奉仕活動の実践ができます。奉仕の実践をすることにより、意欲を高め刺激受け、参加してよかった！そして、目的を理解しロータリアンやクラブが元気になるります。

地域の方々がロータリーを知ってもらう機会となり、奉仕活動へ参加したい、そして入会したい

(会員増強・維持)に繋がることと思います。
地区ビジョン実現に向け、次の4つの優先事項としました。

多様な人々と共に・繋がる・積極的な行動・素晴らしい出会いです。

地区ビジョンは「私たちは地域社会のニーズを捉え、インパクトをもたらす多様な人々との出会いとつながりを活かして、良い奉仕を実践するために積極的に行動します」と策定しました。

奉仕の中に親睦が生まれ、親睦の中に奉仕の概念が生まれてきます。

より良い人間関係を創造し、奉仕の実践はクラブの中から湧いてきます。

価値観の行動は積極的な参加を通じて、会員の熱意や地域社会との係わり合いなど、実践を通じてよりロータリーの理解が深まり、体験が自らの職業に役立ち、その結果として人間的成長へと導く機会となることでしょう。

研修後、小泉幹事と懇親会へ参加しました。

9月7日(日)2日目は、伊勢原市民文化会館で開催されました。

伊勢原 RC がホストクラブでした。

平塚西 RC は、2024 年度ポリオ撲滅推進活動・募金の活動写真が紹介されました。

ロータリークラブの最も多い入会理由は意義ある友情を培う・地域のために奉仕する・職業的なつながりを築く

退会の主な理由はクラブの環境と文化が合わない・期待と違っていた・時間と金銭的な義務・個人的な事情それでも多くの会員はロータリーが成長し、新たな人々との参加を促すために戦略的なアプローチを取ることを望んでいます。

会員満足度を高める最も重要な要素は、クラブでの体験です。

持続可能な成長は、新クラブの結成と育成・思いやりの文化を醸成・新会員の歓迎を行動していくことです。

奉仕のリーダーとなり、例会を充実させ有意義な奉仕の機会を提供し、インクルーシブなクラブ文化をつくり、会員がつながりを築く時間を優先する→まずは行動をしましょう。

地区大会では、社会奉仕への情熱を深め、インスピレーションを与えあい、ロータリーの奉仕を新たな高みへと導くことができます。

新たな奉仕に対する会員の意欲を引き出す機会ですと、地区大会開催に向けたメッセージです。

フランチェスコ・アレツォ国際ロータリー会長のメッセージ推進の件や、韓国姉妹地区

第 3662 地区の歓迎の件、ロータリー財団並びに米山奨学事業に対し理解と寄付協力の件

次年度地区大会開催の件、伊勢原市に対し寄付金贈呈の件、ホストクラブ並びにコ・ホストクラブに感謝の件について決議されました。

神奈川県知事の黒岩祐治様、伊勢原市長の萩原鉄也様、国際ロータリー第 3662 地区の 2025-26 年度ガバナー 梁文鳳様来賓祝辞と贈呈の様子です。記念講演は、アパホテルの元谷芙美子社長でした。幼少期のご苦労されたことや、ご家族のこと等ユーモアにあふれたトークで笑いもあり、楽しく拝聴できました。

平塚西 RC は、寄付優秀クラブ第 5 位

(\$ 546.37)、クラブ優秀賞で表彰されました。

個人表彰では、今年度も大口寄付者の山田雅孝会員が表彰されました。

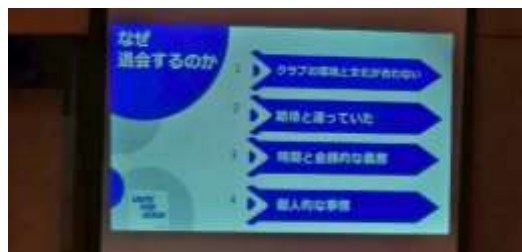
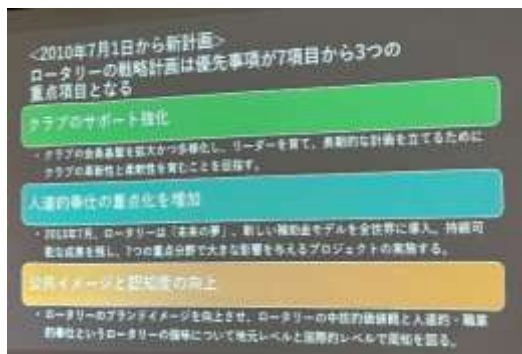
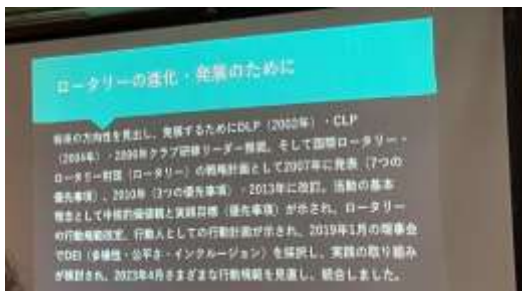
前年度、米山奨学生のチャンドラさんにお会いできました。

元気でやられているとのことでした。

無事、二日間が終わりほっとした所で集合写真を撮り帰路につきました。

皆様、お疲れ様でした。





◆ 幹事報告 ◆

●第 2780 地区より●
*特にありません

●クラブより●
*平塚市長杯 少年サッカー大会開会式のお知らせ
日時：9月23日(火) 集合：午後5時
場所：レモンガススタジアム平塚正面入口
備考：当日は運動靴・青いRCワイシャツ・キャップをお願いします

◆ 受 理 ◆

* 地区大会の礼状

◆ ス マ イ ル ◆

◆山田会員◆

地区大会にご出席の皆さま、お疲れ様でした。
荒井さんお世話になりありがとうございました。
寺島会長、地区大会報告ご苦労様です。
悪かったこと：8月に家内が財布を落とし警察や
銀行、クレジット会社など手続きに
良かったこと：今朝交番に届けられていましたが、
現金は抜かれていました。

◆小玉会員◆

地区大会の皆様ご苦労様でした。

◆成田会員◆

地区大会に私も土曜日参加しましたが、2日目日
曜日は参加できませんでした。参加された方、ご
苦労様でした。

◆小泉会員◆

先日の地区大会ご出席の皆様ご苦労様でした。
昨日は第8グループのゴルフコンペに参加しまし
た。大変暑かったです。

◆大畑会員・荒井会員・瀬尾会員・佐藤会員・伊藤 会員・小網会員◆

本日の卓話、奥山会員よろしく申し上げます。

◆ 本日の食事 ◆



◆ 次 回 例 会 ◆

9月17日（水）
50周年記念事業について